WATASHI no KURADASHI NIKKI

わたしの蔵出し日記

市民リポーターが半田市の魅力を紹介

2021年度市民リポーター
石川 結子（いしかわ ゆうこ）さん

半田市在住歴：約5年
家族：花農家の夫と娘2人（4歳と1歳）
趣味：読書、ヨガ、フラワーアレンジ

第3回 親子でSDGs!乾燥機でごみ削減に挑戦

KURA DASHI

育休中で台所時間が増えた私を悩ませるのが、ごみ箱のフタを開ける度に鼻をつく嫌な臭い。頭を抱えていた時、知人に勧められたのが生ごみ乾燥機です。春から半田でも家庭ごみが有料化し、上がった袋代も痛いところ。臭い軽減だけでなく減量も見込まれるのなら――。「貸しますよ」との知人の言葉に甘え、乾燥機がある生活を体験してみることにしました。

使わせてもらったのは円筒形の温風乾燥タイプ（直径約22センチ、高さ約28センチ）。夜、一日分を容器にセットすると朝にはパリパリになっていて、嫌な臭いは全くありません。当然、重さもかさも激減。我が家ではこれまで、週2回の燃えるごみの日には必ず小サイズ（30リットル）分を出していましたが、生ごみ臭から解放された上、それが1回に減りました（透明袋で出せるオムツは別）。

母娘の会話も広がります。長女（4）はパリパリを手に取り、「空も海も喜んでるね」。食事を残そうとすると、以前は「もったいないばあさんが来るよ」だった私の“脅し”は、「残せばゴミ、食べれば力」に変わりました。

SDGs（持続可能な開発目標）なんて4歳児にはまだ難しいけれど、こうやって家族で取り組んでいくことがより良い未来につながる。もう少し大きくなったら、そんなことも少しずつ教えていけたらと思っています。あ、乾燥機はトライアルを経てどうするかって?もちろん、購入に決まりです!

▲乾燥後の生ごみを鼻に近づけ、「臭くないね」と話す長女

KURA DASHI 生ごみ処理機の購入に補助金

【問合わせ】クリーンセンター　☎23−3567

市では、乾燥機など生ごみ処理機の購入に補助金（購入金額の3分の2、上限あり）を交付しています。また、処理機で乾燥させた生ごみをトイレットペーパーと交換する仕組みも整えており、こちらも活用してみたいですね。

みなさんの声を聞かせてください アンケート

Q1 今号でよかった内容や写真があれば教えてください。
Q2 今号を読んだことがきっかけで行動したこと、または、したいことはありましたか。
Q3 市報で取り上げてほしい内容や企画、広報に関するご意見・ご感想などありましたらお聞かせください。

回答方法

住所、氏名、年齢、アンケートを書いて、はがきまたはEメールでご送付ください。

あて先

〒475-8666
東洋町2-1
企画課
Eメール
kouhou@city.handa.lg.jp

編集後記

教育にデジタルが導入されたのは知っているけど、どういう使われ、どう変わったのかという疑問に応えるべく特集記事を作りました。

1人1台タブレット端末を使用することで、授業の資料がタブレットに配信されるようになり、今まで板書していた時間が何かを調べたり、考える時間に。タブレット端末を通じて先生と生徒のコミュニケーション、生徒同士の意見交換も可能になっており、“なっ！なんじゃこりゃー”と驚きを隠せないほど、教育現場が進化していました！

僕が子どもの頃は、黒板に書かれたことを一生懸命に板書して終わっていたなぁと思うと何だか悲しくなりました、、、

今年もあとわずかですね。だいぶ寒くなってきたので、皆さん体調など気を付けてお過ごしください。今年1年はんだ市報を読んでいただき、ありがとうございました。

（倉野）

編集・発行　半田市企画課　〒475-8666 半田市東洋町二丁目1番地　☎0569-21-3111（代表）　FAX0569-25-2180
http://www.city.handa.lg.jp/　　Eメール　kouhou@city.handa.lg.jp

情熱、蔵出し。半田市。

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。
VEGETABLE OIL INK 植物油インキ使用
印刷　中基総合印刷㈱